

ひろげる つながる ろうけんの輪

ろうけん

ROKEN Kagoshima

鹿児島



No.121

令和7年(2025)
10月1日発行



「桜島印象、雨あがり」 祝迫正豊

INDEX

時代を読む	1
春別府 稔仁	
九州ブロック介護老人保健施設大会 with熊本	2~3
研く 究める	4~7
令和7年度 研修会	8
協会だより	8
かごしまの食卓 秋編	9
ぶらぶらが素敵 かごしま ²¹	10~11
こほれおちたものもの ⁴⁵	12
三角 みづ紀	
ふるさとフォーカス	13
介護用品あれこれ	14~15
あなたの地域の介護老人保健施設	16~20
伊佐・始良地区	
日置・川薩・北薩地区	
鹿児島地区	
曾於・肝属地区	
南薩地区・熊毛・大島地区	
表紙絵	
「桜島印象、雨あがり」	21
祝迫 正豊	
編集後記	21

ろうけんとは

「ろうけん」とは、介護保険が適用される介護老人保健施設の愛称です。県内の76カ所の施設が公益社団法人鹿児島県老人保健施設協会を組織しています。この冊子「ろうけん鹿児島」は、同協会の広報誌です。



持続可能な老健施設の

未来に向けて

鹿児島県老人保健施設協会 理事

春別府 稔仁



介護老人保健施設が創設されてから37年、介護保険制度の施行から25年が経過し、多くの老健施設において建物や設備の老朽化が深刻な問題となつていく。建物の補修や長期間使用された医療・介護機器や空調・厨房設備などの故障・不具合が頻発しており、修理や修繕、さらには買い替えの必要性も高まつている。

しかしその一方で物価の高騰、介護報酬の抑制・減額、医療対応コストの増加、人件費の上昇といった経済的負担が重くのしかかり、施設の運営はかつてないほど厳しい状況に置かれている。

特に介護職員の賃金上昇は人材確保に不可欠であるにもかかわらず、介護報酬がそれに見合っていないため、現場は慢性

的な人手不足に悩まされていく。さらに介護・看護職者の増加と新規入職者の減少が拍車をかけ、必要な人員配置を維持することすら困難な施設も少なくない。このような構造的課題は、介護の質の低下にもつながりかねず、抜本的な対策が求められている。

一方で、時代の変化に伴い介護現場においてもDXやICTの導入が求められており、従来の「人の手によるエッセンシャルワーク」中心の介護から、テクノロジーを活用した新しい介護スタイルへの移行が進みつつある。

例えば、見守りセンサーや電子カルテ、AIを活用したケアプラン作成支援システムなどが導入されつつあり、業務効率化やケアの質の向上が期待されて

いる。しかし、これらの機器やシステムの導入には多額の初期投資が必要であり、財政的に余裕のない老健施設にとっては大きなハードルとなっている。こうした厳しい現状を踏まえ、今後の老健施設は、持続可能な運営の実現に向けていくつかの方向性を模索すべきである。

第一に、施設の更新・改修に際しては、省エネや再生可能エネルギーの導入など、長期的なコスト削減と環境負荷低減を見据えた計画が必要である。また、設備や機器に関しても、補助金や助成制度を積極的に活用し、段階的に更新を進めていくことが重要である。

第二に、人材の確保と定着のためには、働きやすい職場環境の整備が欠かせない。給与や労働条件の見直しだけでなく、研修機会の提供やキャリアアップ支援など職員のキャリア形成支援やメンタルヘルス対策、働きがいのある職場文化の育成も求められる。特に若年層や外国人労働者の活用も含め、多様な人材が活躍できる体制づくりが不可欠である。

第三に、地域包括ケアシステムとの連携を強化し、地域の中核的な介護資源としての役割を明確にすることも大切である。住み慣れた地域で高齢者が安心して暮らし続けられるよう、医療・福祉・行政との連携を深め、地域に開かれた施設運営を目指すべきである。

最後に、介護サービスの質の向上と効率化を両立するためには、ICTやロボット技術の導入を戦略的に進める必要がある。国や自治体による支援策を活用しながら、施設のDXを推進し、ケアの現場における職員の負担軽減と利用者の満足度向上を図っていくべきである。

老健施設は今後ますます、その社会的役割が大きくなると考えられる。持続可能な施設運営の実現に向けて、現状の課題と真摯に向き合い、制度・運営・技術・人材といった多方面からの包括的な改革が求められている。変革の時代の中で、老健施設が地域と共に未来を切り拓く存在となることを期待する。





九州各県から“仲間”が集って開かれた熊本大会の開会式

九州ブロック介護老人保健施設大会 with 熊本 やっぱりそうだよ!! 老健施設

地域包括ケアのどまんなか 老健のプライド

**900人が連携深める
鹿児島は6件演題発表**

第24回九州ブロック介護老人保健施設大会with熊本が7月10、11の両日、熊本市の市民会館シアーズホーム夢ホールと熊本県医師会館を会場に開かれ、920人が参加しました。大会テーマは「やっぱりそうだよ!!老健施設く地域包括ケアのどまんなか 老健のプライド」。参加者たちは演題発表や講演、研修セミナーなどを通し、職場の共通の課題や課題解決への取り組みについて学びました。

開会式で大会会長の金澤知徳・熊本県老人保健施設協会会長が「老健の意義や可能性を再度見つめ直し、それぞれの目標設定につなげたい。お互いの知恵、工夫を披露して、勉強していきましよう」とあいさつ。初日は東憲太郎・全老健会長が「老健施設の現状と今後の在り方」のテーマで基調講演したほか、特別講演や研修セミナーなどが行われました。

演題発表は2日間にわたり、一般99題、実技10題。鹿児島県からは一般演題に6人が登壇しました。

サンセリテのがた(大崎町)の内野祐輔さんは、職員の熱中症予防と対策について述べました。



全老健の東憲太郎会長が基調講演



職員の熱中症対策について報告する
内野祐輔さん（サンセリテのがた）



第7分科会の座長を務めた岩森俊さん
（グレースホーム）



各分科会の会場は参加者で満員

同施設では2022～2024年に就業中の職員の熱中症事例の報告が3件あり、さまざまに対応策を講じましたが、場当たり的な対応にとどまっているのではないかと疑問が残ったそうです。そこで職員にアンケートを実施し、熱中症への理解

度、予防意識などを調査したところ、熱中症への理解度は6割でした。そこで熱中症への理解を深めると同時にアイスベストや冷却タオルなどの導入を進めるとともに、作業前後の健康チェックを徹底、異変時の迅速な対応体制を整備しました。

内野さんは「熱中症の研究充実がリスク軽減に寄与する」とし、「個人任せでなく、施設全体で取り組むことが重要」と強調しました。



▽「車椅子の選択と姿勢調整による経口採取再開の支援」誤嚥リスク軽減と食べやすい姿勢の確立に向けた福祉用具の選定」アンダンテ伊集院・津崎真実さん

▽「介護老人保健施設における職員の熱中症リスクとその業務運営への影響」予防と対策の強化に向けた現状把握」サンセリテのがた・内野祐輔さん

▽「利用者の主体的取り組みに目標達成シートを使用した経験」多職種フィードバックによる効果

を検討した1症例」ヴィラかのや・谷山真也さん

▽「A氏が教えてくれた『転んだっていいじゃない』という考え方」本人の思いを尊重することはパーソンセンタードケア」愛と結の街・川元真由美さん

▽「超強化型介護老人保健施設における入所者の希望を取り入れたケアの取り組み」ヴィラかのや・福村妙子さん

▽施設における車椅子の運用管理」福祉用具業者との連携」青雲荘・溝口加奈子さん

（編集委員・米森）



熊本城

研究 究める

よりよい介護を自さし日々研さんを重ねている各施設・各職種から、あらゆる工夫と努力の経過や成果を報告します。

利用者の主体的取り組みに目標達成シートを使用した経験 多職種フィードバックによる効果を検討した1症例

介護老人保健施設 ヴィラかのや（鹿屋市） 理学療法士 谷山 真也

【はじめに】

今回、主体的にリハビリテーション（以下、リハビリ）に取り組むことができるように動作・認知ツールとして目標達成シート（以下、シート）を作成し使用した。その中で目標を達成するために解決したい課題に対して多職種で取り組んだ結果、身体機能や日常生活動作能力の向上が得られたため若干の知見を踏まえ報告する。

【方法】

所利用は翌月退院してから1カ月後であり、本人の要望は庭作業と更衣が自立してできるようになりたいである。

シートは先行研究にて滋賀県支部介護老人保健施設ケアポートにて使用されているプログラムチェックシートを参考に作成し運用した。（※写真①参照）

多職種連携については介護福祉士（以下、C W）、介護支援専門員（以下、C M）に協力をいただいた。その内容として担当療法士は利用日ごとに自己評価の促しと確認、月末には1カ月の総合評価をフィードバックし、C Wは療法士同様に利用日での確認と目標である更衣動作の現状を療法士に情報提供していただいた。C Mは1カ月に1度、定期訪問の際にシートの確認と内容のフィードバック、

また新たな希望や問題点を共有した。

評価項目はBarthel Index（以下、B I）、意欲の指標としてApathy Scale（以下、やる気スコア）、庭作業と更衣自立の希望があったため生活のひろがり更衣が含まれているElderly Status Assessment Set（以下、E I S A S）を用いた。評価期間は令和X年Y月+3カ月後から開始時と中間評価として3カ月後、最終評価として6カ月後に実施。運動内容（以下、プログラム）は療法士が行う上下肢・体幹可動域運動とストレッチ、マシントレーニングと自宅で行える自主練習メニューを提案し指導を行った。

【結果】

開始時↓3カ月↓6カ月の順で示す。B I 85↓95↓95/100点、やる気スコア19↓15↓15/42

点、E I S A S項目別として①生活のひろがり39↓60↓94/120点 ②ころばない自信21↓25↓27/40点 ③自宅での入浴動作5↓10↓9/10点 ④休まず歩ける距離50↓100m未満↓500m↓1km未満↓500m↓1km未満 ⑤人とのつながり15↓15↓18/30点であった。（※写真②参照）

【考察】

E I S A Sで改善が大きい生活のひろがりにおいて本症例は庭作業ができるようになりたいとの希望があった。開始時は生活空間レベルの狭小化や運動意欲・やる気も低かったため動機づけが必要であった。小宅氏による先行研究では意欲を高める動機づけとして「回復の実感」「明確な目標設定」「生活に関連する訓練」が重要と述べている。このことから本症例の目標と、それを達成するためのプ

【症例紹介】

60歳代男性で診断名はパーキンソン病（発症約10年、改訂版Hoehn&Yahr 重症度分類…ステージ2・5）。合併症として令和X年Y月に頸部膿瘍を発症しA病院にて緊急気管切開、排膿術を実施し一時的に人工呼吸管理となるも離脱。リハビリ目的にてB病院へ転院し、介護保険を申請され要介護3の初回認定である。当通

令和 年 月 目標達成シート

目標： 床からの立ち上がりと歩行が完全にできるようになる
 動作量（歩むしりや物置移動など）ができるようになる

お名前： _____

担当職種： 士・査
 担当者の氏名： _____
 担当療法士の
 担当ケアマネ： _____

目標達成へのプログラム

① アップライトバイタ15分（午前と午後）																			
② 体操（プリー）10分																			
③ ストレッチ10分（11kg）																			
④ マット上でのストレッチ練習																			
⑤ ベッド上でストレッチボール（柔軟性改善）																			
⑥ マット上での立ち上がり動作練習																			
⑦ 午前中の集団体操への参加（11時～）																			
⑧ 専任療法士による機能訓練																			
⑨ 自宅での自主練習																			
⑩																			
⑪																			
⑫																			

注：0～10で点数を記入して下さい

今月の振り返り（良かった点、改善したい点、他にやりたいことなど自由に記載OK）

10 5 0
 😊 😐 😞

写真①直近の目標達成シート



担当療法士によるフィードバック場面

プログラムを視覚的に記載・閲覧できることで内容が明確化され、目的と練習内容の繋がりが意識でき、運動意欲も高まったと考えられる。また課題を一つ一つ達成することが成功体験となり、自信と回復の実感にて生活空間レベルが拡大したのではないかと考える。

多職種連携についてC・W・C・Mはシートの取り組みに対して自己

評価ができる部分に着目しており、経過により点数が向上し目標達成に近づいていることを本人へフィードバックしてもらった。フィードバックに関して内山氏は課題に対して他者からのフィードバックは重要であり、評価の有無によって課題成績が向上するか変化しないかが決まると述べている。このことから療法士以外からもフィードバックを受けることで



写真②

【結語】
 今回、介護老人保健施設ケアポートのプログラムチェックシートを参考に取り組みを行い良好な結果が得られた。今後、シートにおいて同様の取り組みを実施して

関わる職種全員で支援していること、課題解決に向けて取り組みを行っているという意識が本人へ働き、目標達成への自助努力が促されたことも結果に大きく寄与したのではないかと考える。

他の施設などからも情報収集を行い、症例数を増やしながらより良い独自のシートへ発展・確立を目指していきたい。

〈参考文献、引用文献〉
 ・小宅一彰、リハビリテーション意欲を高める動機づけ要因、信州大学医学部 保健学科 理学療法専攻
 ・内山朋美ら、フィードバックが課題成績に及ぼす影響―自尊心と課題困難に着目して―九州大学大学院人間環境学府

研く究める

よりよい介護を旨とし日々研さんを重ねている各施設・各職種から、あらゆる工夫と努力の経過や成果を報告します。

車椅子選択と姿勢調整による経口摂取再開の支援

誤嚥リスク軽減と

食べやすい姿勢の確立に向けた福祉用具の選定

介護老人保健施設 アンダンテ伊集院（白置市） 言語聴覚士 津崎 真実

理学療法士 福島 正久・医師 馬場 博己

【はじめに】

食事は生命を維持するだけでなく、生活の質を支える重要な要素である。しかし、利用者の中には、適切な姿勢を保てず、食事摂取が困難となるケースがある。不適切な姿勢は、嚥下機能の低下や誤嚥性肺炎など身体に悪影響を及ぼす。近年、食事と姿勢に関する研究が進み、適切な姿勢調整が食事摂取や安心安全な摂食嚥下に関与することが報告されている。今回、絶食となった一事例に対し、本人の食べたい思いも叶えるべく経口摂取再開と美味しく安全に食べ続けられることを目指し支援を行った。姿勢調整の観点に着目し報告する。

【事例紹介】

A氏90歳代女性 要介護4 既往歴…第9胸椎圧迫骨折、ラクナ梗塞、脳血管性認知症、左恥骨上下枝骨折

【絶食までの経緯】

令和5年10月当施設入所。円背、骨盤後傾座位。ネクストコア車椅子を使用も背張り調整は不十分。常食に近い形態を自力摂取していた。加齢や生活リズムの崩れにより、身体的及び精神的に段階的な低下を認めた。併せて嚥下機能も低下し、誤嚥リスクは高まった。不良姿勢により嚥下時の頸部伸展が増悪、誤嚥や嘔吐を繰り返し吸引を要する状態となり、令和6年7月誤嚥性肺炎の診断、絶食となる。

【絶食後の取り組み】

絶食1日目、2日目、6日目の3回、ベッド上にて嚥下評価実施。姿勢調整を行うが、姿勢は安定しない。頸部伸展し誤嚥を認め、経口摂取の再開には至らなかった。絶食9日目、テイルト・リクライニング車椅子を導入（写真①）し再評価実施。姿勢調整及びヘッドサポートの活用により、姿勢の安定性は向上、嚥下時の頸部伸展も抑制された。明らかな誤嚥は認めず、経口摂取再開となる。しかし、誤嚥を疑う症状は消失せず、逆流症状もみられた。

令和6年12月、車椅子研修を受け、骨盤のサポートが不十分で腹部を圧迫する姿勢が逆流症状の一因ではないかと考えた。

【結果】

テイルト・リクライニング車椅子の導入と姿勢調整により、経口摂取再開に至った。また、グレイスコア車椅子で骨盤のサポートを強化することで、経口摂取の継続が可能となった。



左写真②・右写真③ グレイスコア車椅子姿勢

写真① ティルト・リクライニング車椅子姿勢

【考察】

先行研究において、田上氏ら(2006)は、姿勢の変化が嚥下機能に及ぼす影響を示唆し、姿勢調整は姿勢保持のための重要な要素であると述べている。また、太田氏(2005)は、座位保持が困難な症例では、身体の一部で代償的に姿勢を保持しようとし、多くは頭頸部が代償すると述べている。本事例においても、頸部伸展が姿勢保持の代償として現れたと考えられ、姿勢の変化が摂食嚥下に大きく関与したことが推察された。これらより、誤嚥リスクの軽減には、食事形態の工夫や嚥下機能に着目した対応だけでなく、その方にあつた福祉用具を選定し「食べやすい姿勢」を確立することも重要と考える。

【終わりに】

本事例は、現在水分は見守りのもと自力摂取している(写真④)。適切な姿勢での食事摂取は、嚥下機能の低下や誤嚥性肺炎を予防し、最終的には重症化予防や自立支援にも寄与すると推察される。食事をあらゆる側面から包括的にとらえ、利用者一人ひとりが「美味し

く安全に「食べ続けられる」支援を続けていきたい。



写真④ 水分 自力摂取の様子

〈参考文献、引用文献〉

- ・内田学：摂食嚥下で重要なポジショニングの基本と実践、リハビリテーション・エンジニアリング Vol.38 No2、2023
- ・田上裕記他：姿勢の違いにおける嚥下活動の変化「頸部回旋及び体幹傾斜を考慮した座位設定」、日本摂食嚥下リハビリテーション学会雑誌、第10巻第3号：268-273、2006
- ・田上祐記他：姿勢の変化が嚥下機能に及ぼす影響「頸部・体幹・下肢の姿勢設定における嚥下機能の変化」、日本摂食嚥下リハビリテーション学会雑誌、第12巻第3号：207-213、2008
- ・太田清人：頸部・体幹・姿勢のコントロール、Monthly Book Medical Rehabilitation、57：26-33、2005



令和7年度 研修会

第1回給食部会

日時：令和7年8月18日(月) 会場：鹿児島県医師会館 (Zoom)

テーマ

「医療－介護－在宅のシームレスな「食・栄養」の連携～経緯と実勢の運用について」

講師：宮田 純一 先生 (群馬県済生会病院栄養課栄養士長)

【アンケート結果】 Zoom参加者 20名 会場参加者7名 合計27名 アンケート回答者4名

○ 評価

- ・非常に良かった 2名
- ・良かった 2名

○ 理解

- ・よく理解できた 4名

○ 今後、改善したほうが良いと思う項目

- ・意見なし

○ 改善して欲しい理由

- ・特になし

○ 次回開催の研修会の希望

- ・栄養強化加算を算定されている施設の管理栄養士、若しくはその他。
- ・講師の方に算定に向けての準備、多職種連携等の内容。
- ・HACCPや衛生管理について。

○ 本日の講師や、研修の内容についての感想

- ・栄養情報共有に関して、再確認できた部分と新たに勉強となった部分があった。
- ・栄養情報提供書の作成に関して、具体的にわかりやすく、今後に生かせる内容であった。
- ・栄養情報提供書の作成について注意点等詳細にご講義いただいた。
- ・栄養情報提供書の書き方を詳細に説明していただき非常にわかりやすかった。
- ・相手(退所先等)の立場に立ち、また利用者の今後のスムーズかつ具体的な栄養ケア、栄養改善につながるような情報提供ができるよう本日の講習内容を生かして行きたい。

サンライトホーム 事務主任 中島 義幸



協会だより

令和7年9月～

● 令和7年度第1回在宅ケア・支援相談部会

開催日：令和7年9月18日(木) 14:00～16:00

場所：鹿児島県医師会館 3F 中ホール

テーマ：「支える側が支えられるとき
～認知症の母が教えてくれたこと～」

講師：詩人・児童文学作家

藤川 幸之助 様



● 令和7年度第1回 PT・OT・ST 部会

開催日：令和7年11月7日(金) 14:00～16:00

場所：鹿児島県医師会館 Zoom による配信等

テーマ：「完全側臥位法」(仮題)

講師：社会医療法人健和会

健和会病院リハビリセンター長

福村 直毅 様

(ご参考)

○ 第36回全国介護老人保健施設大会山口

開催日：2025年11月27日(木)～28日(金)

会場：下関市民会館 他



● 令和7年度第1回事務部会

開催日：令和7年10月6日(月) 14:00～16:00

場所：鹿児島県医師会館 3F 中ホール及び Zoom による配信等

テーマ：「医療福祉における接遇について」(仮題)

講師：医療福祉接遇インストラクター 中園 浜子 様

● 第30回 鹿児島県老人保健施設大会

開催日：令和8年2月17日(火)～18日(水)

場所：鹿児島県医師会館(3F・4F)

テーマ：かごんま老健万博

～四半世紀を超えて、老健の未来へ～



(※) 本号編集時点の情報です。やむを得ず変更する場合があります。詳細が確定次第あらためてファックスで会員施設へご案内します。



千葉しのぶさん

秋編

かごしまの食卓

ちばしのぶ NPO法人霧島食育研究会理事長、管理栄養士・フードコーディネーター。「霧島・食の文化祭」「かごしま郷土料理マイスター講座」などを主宰する。2020年千葉しのぶ鹿児島食文化スタジオを設立。著書に「はじめての郷土料理」(燦燦舎)など。



エリンギの酢じょうゆ漬け

エリンギは、もともとは日本に自生してはいません。1990年代に日本国内で人工栽培がスタートしました。今では比較的手ごろな価格で販売されていますので、身近なキノコとして食卓に定着しているようです。肉厚でせがなく、ソテーや天ぷらにすると弾力のある食感が魅力です。さっとゆでてから酢じょうゆに漬けてもコリコリとした歯ごたえを楽しめます。ゆずの皮を加えてさわやかな香りです。

レシピ
4人分

- エリンギ 200g^ラ
- 調味料 (薄口しょうゆ・本みりん・酢 各大さじ1、砂糖小さじ1)
- ゆずの皮 適宜

- ① エリンギは長さを2等分し、5^ミ厚さに切り、2、3分ゆでる。ザルにあけ水を切る。
- ② 調味料を小鍋に入れ、沸騰したらすぐに火を止め、①とせん切りにしたゆずの皮を加える。
- ③ 粗熱が取れたら冷蔵庫に入れる。2、3時間で味が染みる。



ゆずの代わりに一味唐辛子を使っても、ピリツとして美味しいです。

イワシの梅干し煮



イワシは昔からどこの家庭の食卓にも登場し、生食から干物やさつま揚げなどの加工品まで広く親しまれてきました。新鮮なイワシは、目が澄んで、うろこがしっかりついています。えらが鮮やかな紅色で、丸々と太ったものを選びましょう。圧力鍋を使うと骨まで柔らかくなり、丸ごと食べられます。ショウガや梅干しを加えると臭みなく仕上がります。

レシピ
作りやすい分量

- イワシ 6～8尾 (500g^ラ)
- 梅干し 中4個
- ショウガ 10g^ラ
- 調味料 (酒・本みりん各大さじ3、濃口しょうゆ大さじ2、薄口しょうゆ大さじ1、砂糖大さじ1)
- 水 300cc

- ① イワシはうろこを取り、頭を切り落とし、内臓を取り除いてきれいに洗う。
- ② ショウガは薄切りにする。
- ③ 圧力鍋に①②調味料、水、梅干しを入れ、火にかける。圧力がかかったら20分火にかけ、火を止め15分したらフタを開ける。普通の鍋で作る場合は、沸騰するまで強火にして、沸騰したら落としぶたをし、煮汁をかけながら弱火で20～30分ほど煮る。
- ④ 器にいわしと梅干し、ショウガを盛りつけ、残った煮汁をかける。

ショウガや梅干しを加えることで臭みなく仕上がります。

ぶらぶらが素敵
かごしま

vol.21

東川隆太郎

NPPO法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会代表理事



中之島



集落から御岳を望む

南北600キロに及び鹿児島県。気候や風土、文化に歴史にもそれぞれの地域に特徴があり、県内をめぐるだけでも相当な発見があります。そのような鹿児島県の意外な魅力を様々な角度から訪ねてみる連載です。

中之島を訪ねて①

八幡神社周辺に 独特の空気漂う

十島村は、南北に約160^{キロ}もあり全国一地域の長い村である。十島村の島々の有人離島で、鹿児島港から向かうと2番目に寄港するのが中之島で、ちなみに最初に寄港するのは口之島。有人離島は七島あるが、中之島はそのなかでも最大の広さがあり、活火山を有する島でもある。

島の最高峰であり、現在も白煙を上げ続けている御岳は高さが979^{メートル}もある。現在は採掘していないが、かつては頂上の火口で採れる硫黄が積み出されていた。活火山であることを留意しながらであるが登山することもでき、9合目まで車で登ることができる。御岳は、島を象徴する山でもあり、口之島から中之島に近づく船の中から海上の目印のように望むことができる。

火山島であるだけに、中之島には来島する方も入浴できる温泉施設が3カ所ある。区の方々が管理する浴場施設は、海岸と接する場所にあり、西と東に分かれている。どちらも浴場施設や泉質は似ている。写真を見ただけでは区別がつかにくいほどである。夕方になると島の方々が集まっているが、夜中や早朝でも清掃時間以外は基本的に入浴することが可能



楠木集落



大城



西区温泉



東区温泉



地主大明神



八幡神社



楠木の水源

となつてゐる。両方とも島の幹線道路から一段下がった場所にあり、屋根の白いトタンが目印でもある。

港に近い集落は楠木と呼ばれてゐる。この楠木は琉球で城のことを「グスク」と称するが、その響きに近いものがある。実際に集落の一番高い場所には城があったとされ、それは大城と小城に分かれていたとされている。その下は集落の水源地となつていて豊富な水が現在も大量に湧き出している。中之島はとにかく山に豊かに緑が茂る島ゆえに飲料水に困ることとはないとのこと。この楠木集落の水源地をみると納得させられる。楠木集落の周辺には南方系の巨樹であるアコウやガジュマルが生い茂り、島らしい集落の風景を保っている。

楠木集落の隣の里集落との間には、八幡神社がある。集落にとつて大切な神様で、祠周辺はきちんと清掃されている。その横を流れる谷川を下った場所には地主大明神があり、そこには島民の先祖とされる平家の落人が祭られている。神社の境内周辺には巨樹が立ち並び、独特の空気が流れている。
(次回に続く)

(ひがしかわ・りゅうたろう) 1972年、鹿児島市生まれ。鹿児島大学理学部地学科卒業。自己共に認める「まち歩き」のプロ。ガイドや講演会活動を通じて鹿児島の魅力を伝える活動を続けている。

こぼれおちた
ものもの

45

三角みづ紀



白い軽自動車に揺られて牧場を眺めていたら、鹿の群れに出会った。急いでカメラを借りて、瞬間をおさめる。夕方の霧につつまれていたのも、夏の北海道の景色が映画のワンシーンのようだった。

今年映画館へたくさん行くことと決めたのは、一月のこと。友人と映画の話をしていた際に、映画館でスクリーンを観るのは体験だよ、と彼は言った。

自宅のテレビやパソコンで映画を観る行為は、わたしの日常だ。映画じゃなくてドラマやアニメを観るのも、日常。かつてみたいにお店でビデオテープを借りなくても、インターネットがあればすぐに観られる。

ひさしぶりに映画館へ行き、大きな画面を凝視しながら耳を澄ますと、体験という友人の言葉をたちまち理解した。

空間そのものや、贅沢な心地になりたいときに注文するポップコーンと炭酸のジュース。それらは

映画館で時間の旅



自宅では得られないものだ。なにより、集中する力がまったく異なる。自宅のリビングでパソコンを用いて映画を観ていると、いつで

も停止ボタンを押せる。冷蔵庫から飲み物を取りだしたり、休憩したり。

映画館では停止の時間がないので、いっそう集中して物語に没入す

ることができる。三時間ほどある映画だって、あつというまにエンドロールに到達してしまう。

こんなことに改めて気づくなんて、大学で映画を専攻していた身としては肩身が狭い。でも、せっかくな気がしたのだから、この一年は意識的に映画館を訪れようと決めた。ひとつきに二回くらい行けたらいいなと考えていたのに、週に一度はさまざまな映画館へ足をはこんでいる。

映画を観ていると、実際の長さの何倍にも何十倍にも感じられる。それはそう。だって、だれかの物語に立ち会っているのだから。

そうしていくうちに、これらは旅のひとつなのだと思う。一九五〇年代のメキシコシティへ旅をしたり、コロナ禍の中国を訪れたり。場所だけではなく、時間の旅も可能なのだ。めくるめく感情のなかを、泳ぐように進む。

わたしにとって映画館は、非日常的な場所だった。ひとが多いところも苦手。ゆえに、これまでは消極的になつていたのでろう。

けれども足しげく通っていたら日常の一部になって、喫茶店に行くみたいな感覚で、眩しい空間へ向かうことができるようになった。

指定した座席について、物語の一部になる。飲みきれなかったジュ

スを片手に外へ出たら、あの日の鹿の群れに出会える気がする。札幌の中心地でも、東京でも横浜でも。自分の物語が上映されはじめる。

「プロローグ」

はなやかな香りだったたり重い空気につつまれたりこれからはじまる旅程をきみは選ぶことができるどんな気分になりたいかどんな感情に向き合うか物語の主役はきみなのだ

夫の誕生日に、ふたりで映画館へ行った。連休最終日の館内は賑やかで、ポップコーンを買って求めてスクリーンに向かう。真剣に見入る夫の横顔を確認しつつ、塩味とキャラメル味のポップコーンを食べていたら、快適な空調が眠気を誘って、一時間近く眠っていた。

日常の一部になったとはいえ、自分の図々しさに呆れながら、次はどの旅を体験しようかと公開予定の紙をめくる。

三角みづ紀(みずみ・みづき) 1981年鹿児島市生まれ。東京造形大学視覚伝達学科在学中に現代詩手帖賞、第1詩集で中原中也賞を受賞。第2詩集で南日本文学賞、歴程新鋭賞受賞。著書多数。執筆のほか朗読活動も精力的に行い国内外の詩祭に招致される。近年は美術作品として詩を制作する等、あらゆる表現を現代詩として発信している。第22回(平成26年度)萩原朔太郎賞受賞。



①カフェ兼雑貨ショップ。デザイン性の高い建物が目を引く
 ②風情のある門が来客を出迎える
 ③カフェでは軽食やスイーツなど楽しみ、ショップでは厳選した品を購入できる
 ④敷地内にはかわいい妖怪
 ⑤子どもたちの遊び場も
 ⑥ギャラリーには魅力的な陶器が並び

「cocoNotsu」(日置市東市来美山)

エなど、約8千平方メートルの敷地に5つの建物が点在。子ども遊び場となる緑の小山や自然遊歩道が整備され、果樹や畑も。さながら「小さな村」だ。

店舗デザインや住宅リノベーションを手がける建築事務所「ナインズ」が2022年秋に開設した。代表の筒井敏郎さん(56)によると、「このつ」という名称は「食」「もの」「繋がり」「アート」「遊び」「畑」「果樹」「樹」の八つと、「訪れる人が探している何か」を足した九つを指す。「大人も子

幸せの輪広げる場

薩摩焼の里・美山の一面に建つ「cocoNotsu」(このつ)。年代を経た趣のある門をくぐると異次元の世界が広がる。最初に目をひくのは白い北歐風のデザインのカフェ雑貨ショップ。平日にもかかわらず、ランチやスイーツを楽しむ女性たちでにぎわっていた。

さらにアート作品を展示するギャラリー、古民家をリノベーションしたアトリ

ふろしつ「フォーカス」

どもも心地良く過ごしてもらい、幸せのサイクルが生まれる場にしたい」との願いが込められている。

福岡出身の筒井さんは13年前に妻の故郷の鹿児島市に移住。ふらりと訪れた美山に「薩摩焼の伝統を受け継ぐものづくりのまちと、人里離れた空気感にひかれたい」。

杜にはかわいい妖怪も棲み着いている。今は「ここ

のん」「ギギ」など、3匹の立て看板が来訪者を出迎えてくれるが、9匹まで増やす計画だ。

今春は県内外の陶芸家や現代美術作家などの作品を集めたアートフェスティバルの会場の一つになったほか、常時マルシェなどを開催する。筒井さんは「イベントもいいですが、何より平日にのんびり過ごしてもらいたい」。10月25、26日は開業3周年祭。立ち寄ってみてはいかがでしょう。

(編集委員・米森)

介護用品 あれこれ

介護用品あれこれ

～移乗動作・排泄・お手入れをサポートするマルチサポートポータブルトイレ～
「らくゾウくんFX-30 自動ラップ」

(株)カクイックスウィング 作業療法士、福祉用具プランナー管理指導者 **湯脇 稔**

はじめに

今回紹介させていただく介護用品は、「移乗サポート」「排泄サポート」「片付けサポート」の3つのサポート実現を目指して開発された、アロン化成株式会社の安寿ポータブルトイレFX-30自動ラップになります。

らくゾウくんの特徴

- ・移乗サポート：座面高さ調整機構、肘掛高さ調整機構、側方ガード機構などの採用により、立位でも座位移乗でも「ひとりでする」をサポートします。
- ・排泄サポート：スムーズな排泄を促す姿勢保持グリップ、前下がりの便座角度調整機構、片手ペーパーホルダー採用により排泄姿勢や一連の動作をしっかりサポートします。
- ・片付けサポート：排泄物をボタン一つでフィルム密閉する自動ラップ機構、後始末や掃除がしやすくなった節水バケツ採用で排泄後の後片付けにも配慮しています。

安寿
らくゾウくん - ポータブルトイレ FX-30 自動ラップ -



移乗動作、排泄、お手入れの3つを支えるマルチサポートトイレ。自動ラップで排泄物をフィルムで密封。

バケツ洗浄不要

ワンタッチ操作で排泄物をラップできるので、バケツを洗う必要がありません。

ニオイを密封

防臭効果のあるフィルムで汚物を密封し、ニオイが部屋に広がるのを防ぎます。

自動ラップ機構でらくらく後処理!





移乗サポート

身体を支えに側方ガード (FX-30Sを除く)

ひじ掛けが低い設定でも座位をサポート。片麻痺の方の身体を支え、安心してひじ掛け昇降動作ができます。また、お尻を拭くなど、排泄の一連動作での不慣れた身体の動きを防ぎます。



排泄サポート

スムーズな排泄を促す姿勢保持グリップ

前傾姿勢を取ることで腹圧がかかり排泄を促します。姿勢保持グリップを握ると自然と前傾姿勢を取ることができます。また、お尻を拭くときや、立ち上がり時の前かがり姿勢をサポートします。



片付けサポート

様々な方向から開閉トイレ蓋

トイレの蓋は様々な方向からつかめるので、正面やベッドからでも開け閉めが簡単です。

自動ラップの仕組み

ポータブルトイレの汚物処理とニオイの問題を解決！



ワンタッチ操作で排泄物をラップできるので、バケツを洗う必要がありません。



防臭効果のあるフィルムで汚物を密封し、ニオイがお部屋に広がるのを防ぎます。

自動ラップ排泄処理の仕組み

1 ラップ処理開始

排泄後、リモコンのボタンを押すと自動ラップ処理が開始されます。



2 フィルム送り

排泄物を包み込むため、自動でフィルムが送り出されます。



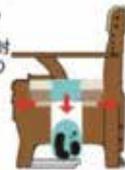
3 密封

熱圧着して排泄物を密封します。



4 切り離し

約90秒後、密封された袋が切り離されます。



おわりに

らくゾウくん FX-30 自動ラップにつきましては、7月号で紹介させていただきました介護テクノロジー導入支援事業の重点分野「排泄支援」に該当します。(要 鹿児島県確認)

実際に導入された施設では「朝のポータブルトイレ清掃の時間が短縮された」「排泄物臭が軽減した」などの声が聞かれております。

- ・メーカー希望小売価格：らくゾウくん FX-30 自動ラップ 標準便座 144,650 円 (消費税込)
- ・資料引用：アロン化成株式会社 らくゾウくん Web カタログ



あなたの地域の介護老人保健施設 76カ所



⑦ろうけん始良
 〒899-5652 始良市平松5062
 ☎0995-65-8091 FAX 0995-67-1474
 希望ヶ丘病院
 居宅介護支援事業所ろうけん始良
 訪問介護事業所ろうけん始良



⑧青雲荘
 〒899-5431 始良市西餅田3024番地1
 ☎0995-65-8181 FAX 0995-64-5255
 青雲会病院
 居宅介護支援事業所青雲

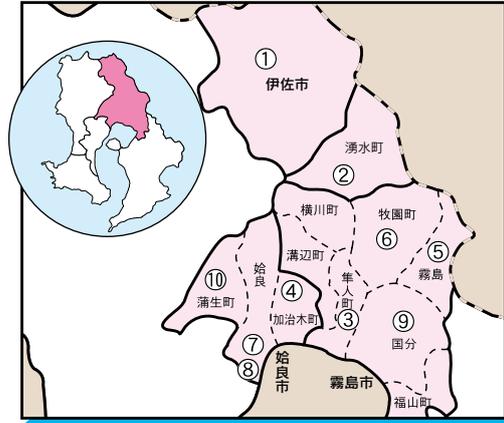


⑨アメニティ国分
 〒899-4301 霧島市国分重久361-1
 ☎0995-64-0666 FAX 0995-45-4515
 鵜木医院(指定介護療養型医療施設)
 うのきテイサービス(認知症専用)
 ヘルパーステーションアメニティ国分



⑩ろうけん大楠
 〒899-5304 始良市蒲生町下久徳1249-1
 ☎0995-54-3333 FAX 0995-54-3338
 ろうけん大楠グループホーム「たんぼほ」
 ろうけん大楠居宅介護支援事業所
 大楠苑(特別養護老人ホーム)

伊佐・始良地区



①はやひと
 〒895-2504 伊佐市大口青木3022-33
 ☎0995-22-8000 FAX 0995-22-4868
 大口温泉リハビリテーション病院
 ことぶき園(特別養護老人ホーム)
 グリーンハイツ周山(ケアハウス)



②寿芳苑
 〒899-6202 始良郡湧水町北方1857
 ☎0995-74-3300 FAX 0995-54-1236
 あいらの森ホスピタル
 グリーン光芳(特別養護老人ホーム)
 グループホーム愛の里



③希望の里
 〒899-5111 霧島市隼人町姫城2-157
 ☎0995-43-1600 FAX 0995-43-2359
 隼人温泉病院(療養型病床あり)
 訪問看護ステーション姫城
 グループホーム「ゆうゆう」



④シルバータウン加治木
 〒899-5241 始良市加治木町木田4719-1
 ☎0995-62-5755 FAX 0995-62-5756
 加治木温泉病院
 加治木望岳園(特別養護老人ホーム)
 龍門の里(軽費老人ホームA型)

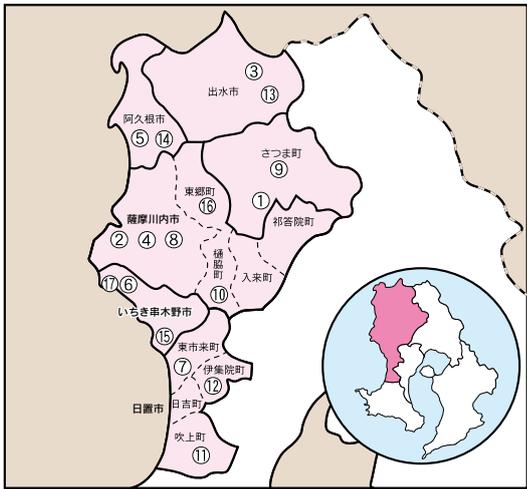


⑤きりしま
 〒899-4201 霧島市霧島田口2115-1
 ☎0995-57-3410 FAX 0995-57-3415
 霧島杉安病院
 訪問看護ステーションあんしん
 グループホームゆめ



⑥サンライトホーム
 〒899-6603 霧島市牧園町高千穂3617
 ☎0995-78-3811 FAX 0995-78-3387
 霧島桜ヶ丘病院
 霧島青葉園(身体障害者療護施設)
 霧島青寿園(介護老人福祉施設)

日置・川薩・北薩地区



①クオリエ
 〒895-1804 薩摩郡さつま町船木2311-8
 ☎0996-52-1100 FAX 0996-52-1134
 クオリアリハビリテーション病院
 訪問看護・リハクオラU
 グループホームアリエ



②あじさい苑
 〒895-0023 薩摩川内市横馬場町8-11
 ☎0996-23-6000 FAX 0996-23-6373
 薩摩川内市在宅介護支援センターあじさい
 きららクリニック
 グループホームそら



⑫アンダンテ伊集院
 〒899-2503 日置市伊集院町妙円寺3-1303-10
 ☎099-272-5181 FAX 099-272-5999
 湯田内科病院
 ケアセンターリエゾン日置
 (居宅介護支援事業・訪問介護事業)



⑬ラ・フォンテいずみ
 〒899-0214 出水市五万石町281
 ☎0996-62-7005 FAX 0996-62-7008
 しもそのクリニック
 ラ・フォンテいずみ居宅介護支援事業所



⑭グリーンフォレストみかさ
 〒899-1131 阿久根市脇本字柞木迫6313-1
 ☎0996-75-3222 FAX 0996-75-3238
 黒木胃腸科外科医院
 グリーンフォレストみかさ訪問看護ステーション
 阿久根市在宅介護支援センターみかさ



⑮ライフハーバーいちき
 〒899-2103 いちき串木野市大里2901-2
 ☎0996-36-5353 FAX 0996-36-5352
 丸田病院
 吹上園・市来松寿園
 市来町在宅介護支援センター



⑯グレースホーム
 〒895-1106 薩摩川内市東郷町斧淵8920番地
 ☎0996-21-6311 FAX 0996-21-6313
 上村病院
 グレースホーム訪問看護ステーション
 グレースホーム居宅介護支援事業所



⑰ゆくさ白浜
 〒896-0064 いちき串木野市羽島265-15
 ☎0996-35-0800 FAX 0996-31-0070
 えんでん内科クリニック
 (居宅介護支援事業・訪問介護事業)
 グループホームもぜ

鹿児島地区



①城山老健
 〒890-0014 鹿児島市草牟田1-4-10
 ☎099-225-3582 FAX 099-224-4096
 植村病院
 ケアハウス出かい坂
 居宅介護支援・訪問介護センター草牟田出かい坂



②スイートケアなかよし
 〒890-0005 鹿児島市下伊敷1-1-5
 ☎099-223-3390 FAX 099-222-6541
 玉水会病院
 いしき訪問看護ステーション

③城西ナーシングホーム
 〒890-0046 鹿児島市西田1-16-1
 ☎099-258-9180 FAX 099-257-5712
 土橋病院
 居宅支援事業所(居宅支援・訪問看護・訪問介護)
 デイサービスセンター ケアガーデン西田



③ニューライフいずみ
 〒899-0217 出水市平和町336-1
 ☎0996-63-8000 FAX 0996-63-3161
 吉井整形外科内科中央病院
 ユニット型老健グランアージュ
 鶴寿園(特別養護老人ホーム)



④長生園ナーシングセンター
 〒895-0076 薩摩川内市大小路町51-3
 ☎0996-22-1121 FAX 0996-22-1120
 永井病院
 在宅介護支援センター 長生園
 グループホーム 自立の家



⑤回生苑
 〒899-1611 阿久根市赤瀬川551
 ☎0996-72-1661 FAX 0996-73-3788
 内山病院
 阿久根市在宅介護支援センター
 桜ヶ丘荘(特別養護老人ホーム)



⑥さるびあ苑
 〒896-0002 いちき串木野市春日町63
 ☎0996-32-8841 FAX 0996-32-8873
 宮之原循環器内科
 串木野市在宅介護支援センター
 慈正会居宅介護支援事業所



⑦シルバーセンター光の里
 〒899-2503 日置市伊集院町妙円寺1丁目1-6
 ☎099-273-5600 FAX 099-273-5700
 前原総合医療病院
 グループホーム あったかハウス
 訪問看護ゆの里・訪問介護ふる里



⑧グリーンライフ川内
 〒895-0065 薩摩川内市宮内町磯田2633
 ☎0996-20-2500 FAX 0996-20-2570
 今村クリニック(整形外科)
 薩摩川内市在宅介護支援センター
 薩摩川内市ホームヘルパー事業(老人と障害者)



⑨パラディーノほたるの里
 〒895-2104 薩摩郡さつま町柏原493-5
 ☎0996-53-1010 FAX 0996-53-1007
 立志病院
 鶴田町在宅介護支援センター
 居宅介護支援事業所 パラディーノほたるの里

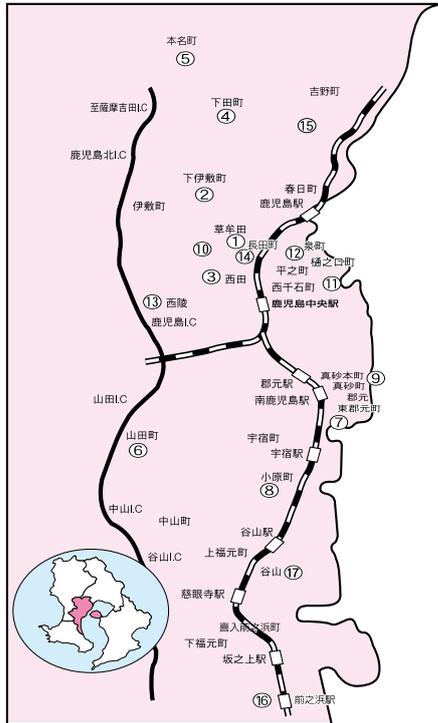


⑩グラン・ベリテわき
 〒895-1203 薩摩川内市樋脇町市比野2995
 ☎0996-38-2500 FAX 0996-38-2600
 市比野記念病院
 翠泉苑(特別養護老人ホーム)
 指月苑(養護老人ホーム)



⑪湯の浦ナーシングホーム
 〒899-3303 日置市吹上町湯之浦1353
 ☎099-296-5411 FAX 099-296-5422
 外科 馬場病院
 居宅介護支援事業所
 (湯の浦ナーシングホーム・馬場病院)

あなたの地域の介護老人保健施設 76カ所



④さくらんぼ

〒892-0873 鹿児島市下田町1759
☎099-244-8811 FAX 099-244-8700

鹿児島市在宅介護支援センターさくらんぼ
ヘルパーステーションさくらんぼ
居宅介護支援事業所さくらんぼ



⑤吉田ナーシングホーム

〒891-1304 鹿児島市本名町472
☎099-294-4561 FAX 099-294-4562

ケアプランセンター木蓮
ヘルパーステーション ゆうばえ



⑥フレンドホーム

〒891-0104 鹿児島市山田町450
☎099-260-6000 FAX 099-268-1540

Tsukasa Health Care Hospital



⑦鴨池慈風苑

〒890-0068 鹿児島市東郡元町11-6
☎099-252-8291 FAX 099-252-5526

厚地脳神経外科病院
厚地リハビリテーション病院
在宅介護支援センター鴨池慈風苑



⑧愛と結の街

〒891-0111 鹿児島市小原町8-3
☎099-260-6060 FAX 099-284-5689

居宅介護支援事業所(居宅支援・訪問看護・訪問介護)
谷山病院
いづろ今村病院・今村総合病院



⑨ひまわり

〒890-0067 鹿児島市真砂本町3-81
☎099-285-2211 FAX 099-258-7971

大勝病院
訪問看護ステーション真砂本町
介護相談センター真砂本町



⑩まろにえ

〒890-0014 鹿児島市草牟田2-26-45
☎099-226-3270 FAX 099-226-3271

米盛病院
マロニエ訪問看護ステーション「護国」
整形外科米盛病院居宅介護支援事業所



⑪西千石

〒892-0847 鹿児島市西千石町8-13
☎099-223-3300 FAX 099-223-3560

日高病院
介護相談センター西千石
ヘルパーステーション西千石



⑫あさひ

〒892-0822 鹿児島市泉町8-2
☎099-225-8660 FAX 099-225-8601

中央病院
桜島病院
桜島苑(特別養護老人ホーム)



⑬ナーシングホーム田上苑

〒890-0032 鹿児島市西陵6-21-18
☎099-283-0120 FAX 099-283-0517

みらいリハビリテーション病院
居宅介護支援事業所はるかぜ
クレセール天保山(介護付有料老人ホーム)



⑭ナーシングホーム城山の森

〒892-0854 鹿児島市長田町223
☎099-219-1122 FAX 099-219-1123

中村(哲)産婦人科・内科
博悠会温泉病院
特別養護老人ホーム城山苑



⑮ろうけん青空

〒892-0871 鹿児島市吉野町6040番地7
☎099-243-4330 FAX 099-243-5599

明輝会クリニック
グループホーム帯迫&ひばり
小規模多機能ホームひばり



⑯サンシャインきいれ

〒891-0205 鹿児島市喜入前之浜町7808-1
☎0993-43-1176 FAX 0993-43-1186

特別養護老人ホーム喜入の里
新田クリニック
小規模多機能 前之浜



⑰光徳苑

〒891-0141 鹿児島市谷山中央2-4515
☎099-260-9777 FAX 099-260-5093



⑦おさしお
 〒893-1103 鹿屋市吾平町麓3766-1
 ☎0994-58-5858 FAX 0994-58-5501
 グループホームきらら
 長崎内科
 陵幸園(特別養護老人ホーム)



⑧ハーモニーガーデン
 〒893-0014 鹿屋市寿4-1-43
 ☎0994-41-7800 FAX 0994-41-7802
 平和台病院
 介護保険相談センターハーモニーガーデン



⑨コスモス苑
 〒891-2124 垂水市錦江町1-140
 ☎0994-32-5200 FAX 0994-32-5280
 垂水市立医療センター、垂水中央病院
 垂水市立在宅介護支援センターコスモス苑
 居宅介護支援事業所コスモス苑



⑩みなみかぜ
 〒893-2301 肝属郡錦江町神川88-1
 ☎0994-22-3100 FAX 0994-22-3105
 肝属郡医師会立病院
 居宅介護支援事業所みなみかぜ



⑪サンセリテのがた
 〒899-8313 曾於郡大崎町野方6047-3
 ☎0994-71-0088 FAX 0994-78-3201
 はるびゅうクリニック
 居宅介護支援事業所サンセリテのがた
 介護付き有料老人ホームエコルたちお野



⑫ありあけ苑
 〒899-7402 志布志市有明町野井倉8288-1
 ☎099-477-2331 FAX 099-477-2335
 曾於医師会立訪問看護ステーション
 曾於医師会立居宅介護支援事業所



⑬絆
 〒891-2104 垂水市田神3536番地1
 ☎0994-32-6161 FAX 0994-32-6163
 池田温泉クリニック
 グループホームひまわり苑
 小規模多機能ホームひまわりの里

南 薩 地 区



①指宿温泉菜の花苑
 〒891-0402 指宿市十町418-1
 ☎0993-24-3255 FAX 0993-22-3239
 今林整形外科病院
 明正会介護支援ネットワーク菜の花
 (居宅介護支援事業所)

曾 於 ・ 肝 属 地 区



①高原ナーシングホーム
 〒899-8602 曾於市末吉町栄町2-11-1
 ☎0986-76-1170 FAX 0986-76-6530
 高原病院
 末吉町在宅介護支援センター
 末吉訪問看護ステーション



②ナーシングホームひだまり
 〒893-0024 鹿屋市下祇川町1853
 ☎0994-41-1200 FAX 0994-41-1727
 鹿屋訪問看護ステーション
 居宅介護支援事業所ひだまり



③ケアセンターやごろう苑
 〒899-8102 曾於市大隅町岩川5515
 ☎0994-82-5963 FAX 0994-82-5964
 昭南病院
 大隅地域訪問看護ステーション



④老春苑
 〒893-1207 肝属郡肝付町新富525
 ☎0994-65-1500 FAX 0994-65-1160
 春陽会中央病院
 高山町在宅介護支援センター
 訪問看護ステーションたんぼぼ



⑤ヴィラかのや
 〒893-0014 鹿屋市寿8-21-2
 ☎0994-44-0021 FAX 0994-44-1226
 恒心会おぐら病院
 居宅介護支援事業所ヴィラかのや
 訪問看護ステーションことぶき



⑥つわぶき
 〒899-7103 志布志市志布志町志布志1-13-3
 ☎099-472-5666 FAX 099-473-3494
 病院芳春苑(精神科)
 ケアハウスぬくもり
 グループホーム南の家族

熊毛・大島地区



①わらび苑

〒891-3101 西之表市西之表2981-1
☎0997-22-2600 FAX 0997-22-2601

社会医療法人義順顕彰会 種子島医療センター
わらび苑居宅介護支援事業所



②沖永良部寿恵苑

〒891-9112 大島郡和泊町和泊95-1
☎0997-92-3691 FAX 0997-92-3650

福山医院



③虹の丘

〒894-0046 奄美市名瀬小宿字苗代田3416-1
☎0997-54-8888 FAX 0997-54-8800

虹の丘訪問介護事業所
虹の丘居宅介護支援事業所
在宅介護支援センター虹の丘



④風花苑

〒891-9306 大島郡与論町麦屋字風花1305-5
☎0997-97-5011 FAX 0997-97-5012

龍美クリニック



⑤せとうち

〒894-0036 大島郡瀬戸内町大字阿木名1975
☎0997-73-1155 FAX 0997-72-4913

奄美中央病院
南大島診療所



⑥アマンデー

〒894-0504 奄美市笠利町節田字大湊1451-1
☎0997-63-1555 FAX 0997-63-0099

朝沼クリニック(診療所)
居宅介護支援事業所たちがみ
在宅介護支援センターたちがみ



⑦サザンコート

〒891-7101 大島郡徳之島町亀津7268
☎0997-83-0061 FAX 0997-83-0093

医療法人南溟会 宮上病院
社会福祉法人奄美同仁会 特別養護老人ホーム 南風園



⑧秋名の郷

〒894-0332 大島郡龍郷町幾里字浜崎179
☎0997-62-4111 FAX 0997-62-4110

秋名の郷通所リハビリテーション
秋名の郷訪問介護事業所



⑨愛心園

〒894-0032 大島郡天城町瀬滝398番地
☎0997-85-5501 FAX 0997-85-5502



②かわなべ寿光苑

〒897-0221 南九州市川辺町田部田4848-4
☎0993-56-4311 FAX 0993-56-4331

菊野病院
寿光苑在宅介護支援センター



③エスポワール立神

〒898-0048 枕崎市火之神町630
☎0993-73-2266 FAX 0993-73-2265

小原病院
立神リハビリテーション温泉病院
ピースフル立神(介護老人福祉施設)



④指宿やすらぎ園

〒891-0304 指宿市東方7531
☎0993-24-5593 FAX 0993-24-5912

指宿竹元病院
指宿みどり館(認知症高齢者グループホーム)
老人性認知症センター



⑤ラポール吉井

〒897-0001 南さつま市加世田村原1丁目10-10
☎0993-53-8888 FAX 0993-53-8788

アルテンハイムリハビリテーションクリニック本町
加世田アルテンハイム
グループホーム なでしこ



⑥シルバーライフちらん

〒891-0911 南九州市知覧町塩屋16016
☎0993-85-4095 FAX 0993-85-4096

ちらんクリニック



⑦さつま野菊園

〒897-1302 南さつま市笠沙町赤生木11372-397
☎0993-63-1000 FAX 0993-63-1950

大迫医院
フレンドリーハウス のぎく(グループホーム)
特別養護老人ホーム 石垣の里



⑧ヴァンベールみどりの風

〒891-0514 指宿市山川大山2056-4
☎0993-35-3355 FAX 0993-35-3522

指宿浩然会病院
指宿訪問看護ステーション
居宅介護支援事業所



⑨サザンケアセンター

〒898-0011 枕崎市緑町236
☎0993-72-8855 FAX 0993-72-9233

サザン・リージョン病院
サザン訪問看護ステーション
南方園(介護老人福祉施設)



⑩指宿温泉ケアサポート

〒891-0311 指宿市西方1050番地
☎0993-25-3653 FAX 0993-25-5393

医療法人聖仁会



この夏の思い出

祝迫正豊



表紙絵 「桜島印象、雨あがり」
M8号 油彩画

定年退職の機会に気に入った青色、今で言うドジャースブルーのスニーカーを買った。休みの日やウォーキングの時によく履いた。これまで楽しんで履いた靴の中で軽い方ではないが歩きやすい。履き心地は抜群、快い気分になる。12年ほどになるが休日に履くのに一番だった。

この梅雨明け、久しぶりにこのスニーカーを履き、折り畳み自転車で近くのコンビニまで出かけた。平坦地を往復15分ほど、帰る途中、自転車のペダルと靴底が上手くフィットしない。おかしい? と思いながら帰った。玄関先で自転車のペダルを確認。どうやらスニーカーの裏底が原因と分かった。裏底、かかとの一部がめくれ破損している。両方ともだ! 強力な接着剤とへらを買ってきて修理してみた。しっかり乾燥させ祈るように履いてみたが(´;ω;)ウッ・・・!履くには限界だ。

8月初旬、2泊3日、家族で島根、広島の旅に出かけた。旅行前に長く履いた青いスニーカーを破棄し、前に買っておいた一足、新しい白いスニーカーを履いた。

念願の島根県安来市にある枯山水の庭園美術館、足立美術館を訪れた。この美術館は0.5キロくらい離れた所にある滝や山林を借景にした枯山水の庭園が見事だった。館内から窓枠を額縁にして庭を楽しんだ。展示室は横山大観、川端龍子ら日本画の巨匠作品がずらりと並び圧巻であった。水墨画の濃淡や大胆な構図に学んだ。

その日、奥出雲の自然博物館・恐竜博物館に1泊、孫たちとナイトミュージアムを体験した。2日目の夜、広島、宮島厳島神社、神社の裏側にある古民家に泊った。予約した息子が学生時代に友人たちと泊った宿らしい。私の誕生日前夜、特注ケーキのサプライズもあった。旅館の2階、広い部屋でゆっくりと休んだ。酷暑の夏、厳しい旅行だったが二度とない思い出となった。白いスニーカーも快く足に馴染んできた。

今年の夏、終戦から80年、広島、長崎の原爆投下は忘れてはならない。旅先を移動しながら過去、理不尽な事実、悲惨な映像ニュースに無言で手を合せた。

表紙の絵は、8月初旬、大阪池田市で開催した「2025 未来へのメッセージ展」という大阪関西万国博覧会を応援しようと企画されたグループ展で、出品した中の1点の雨あがりの桜島。自分の印象に残る時間と空間を描いてみた。モノトーンの色彩を意識した絵になった。



●作家略歴：祝迫 正豊 (いらいざこ まさとよ)

- 1952年 南九州市生まれ 1986年 第70回二科展「特選」、鹿児島市「新人賞」
- 1988年 第43回南日本美術展「パリ賞」翌年フランス留学、パリ市で個展、第35回県美展 県美展賞(最高賞)
- 1992年 第77回二科展「二科賞」(最高賞)、他に会友賞、会員賞
- 1993年 文化庁現代美術展選抜展(全国巡回)
- 2000年 鹿児島県芸術文化奨励賞
- 2021年 南日本美術展「委嘱作家賞」
- 2023年 第107回二科展「東京都知事賞」
- 現在、二科会会員、南日本美術展委嘱作家、鹿児島純心大学・鹿児島純心女子短期大学非常勤講師

編集後記

◇老人保健施設の九州ブロック大会は7月、熊本市で開かれました。宿泊先から大会会場までは、徒歩で10分ほどの距離でした。久しぶりの熊本市は、大きなビルが林立し、改めて立派な街だと感じました。その後、8月の大雨で大きな被害が出ました。訪れたばかりだったので、ショックを受けました。

◇「ふるさとフォーカス」は、みなさんに訪れてほしい、楽しいスポットを紹介しています。今回は日置市の「このつ」を取り上げましたが、いかがでしたか。皆さんも、もし「ここ」というスポットがあれば教えてください。

◇ギター教室に通うようになりました。楽器は高校時代に購入したもので、母にねだった年代ものです。ギターには普段触る程度だったので、今度こそは人前で演奏できるような腕前になりたいと思っています。(米)

編集委員 米森 俊一(県老人保健施設協会理事)
加治屋 洋(さるびあ苑)
角之上 洋一(ひまわり)

ろっけん鹿児島 (令和7年秋号)

令和7年10月1日発行 通巻121号 無料

編集人 米森 俊一
発行人 今村 英仁
印刷所 濱島印刷株式会社 鹿児島市上之園町17-2
発行所 公益社団法人 鹿児島県老人保健施設協会
〒890-0053



鹿児島市中央町8番地1 県医師会館3F
電話099(0)91-047 FAX099(0)91-047
E-mail:k-roken@do.minc.ne.jp
Website:https://kagoshima-roken.or.jp/

地域で支え合いましょう。

理解

虐待が起きる要因は様々です。介護する側・される側双方の不安や悩みを理解することが大切です。



見守り

ご近所に気になる高齢者や介護をしている家族がいたら、ちょっとした声かけをお願いします。



相談

困りごとを抱えている高齢者や家族がいたら、地域包括支援センター等への相談を勧めましょう。



介護負担の軽減

1人で、家族だけでがんばりすぎないで

介護保険サービスなどを上手に使うって、介護負担を減らしましょう

おもなサービス

●通所介護（デイサービス）／通所リハビリテーション（デイケア）

日帰りで食事・入浴などの介護や、心身のリハビリテーションを受けられます。＊介護者が自分の用事や外出する時間を持つことができます。

●訪問介護（ホームヘルプサービス）

ホームヘルパーが自宅を訪問し、食事、入浴、排せつなどの介護をします。

●短所入所（ショートステイ）

施設などに短期入所し、食事、入浴、排せつなどの介護や看護を受けられます。＊介護者が休養したい時、冠婚葬祭等で介護ができない時にも利用できます。



★利用には… 介護保険の認定申請が必要です。お住まいの市町村や地域包括支援センター、最寄りの居住介護支援事業書（ケアマネジャー）にご相談ください。

その他の制度や相談窓口

積極的に活用しましょう！！

制度

●成年後見制度

認知症などにより判断力が不十分な方について、本人の権利を守る援助者を選ぶことで、本人を法的に支援する制度です。

成年後見制度の利用や申立てについては、お住まいの市町村や地域包括支援センターにご相談ください。

（助成制度について）

低所得の高齢者に対しては、成年後見制度の申立て費用や後見人等の報酬の助成を行う「成年後見制度利用支援事業」による支援があります。詳しくは、お住まいの市町村や地域包括支援センターにご相談ください。

●福祉サービスしよう支援事業

判断能力に不安のある方に対する福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理、書類等の預かりなどの生活支援をするサービスです。

詳しくはお住まいの市町村の社会福祉協議会または鹿児島県社会福祉協議会にご相談ください。

相談窓口

高齢者虐待についてのご相談は、お住まいの市町村又は地域包括支援センターへご相談ください。

（連絡先記入欄）

●認知症に関する相談 【公益社団法人 認知症の人と家族の会鹿児島県支部】

（相談日／月～金 10:00～16:00） ＊祝日、年末年始は除きます。

☎099-257-3887

●若年性認知症支援相談窓口 【社会福祉法人天祐会】

（相談日／月～金 10:00～17:00） ＊祝日、年末年始は除きます。

☎099-251-4010

＊市町村及び地域包括支援センターの連絡先（電話番号）については、県ホームページにも掲載しています。

高齢者虐待防止 鹿児島 検索

